

学位研究第13号 平成12年10月（研究ノート・資料）
[大学評価・学位授与機構 研究紀要]

アイルランドの「学位授与機構」、国立学位評議会（NCEA）の
学位制度と授与状況

The Works of
The National Council for Educational Awards (NCEA) and
Academic Qualification Systems in Ireland

館 昭
Akira TACHI

はじめに	87
1 アイルランドの高等教育と学位授与権	87
2 NCEAの授与学位と認定機関	89
おわりに	92
ABSTRACT	93

アイルランドの「学位授与機構」、国立学位評議会（NCEA）の学位制度と授与状況

館 昭*

はじめに

学位（academic degrees）の授与は、一般的には中世ラテン語の *universitas* に起源する名称（例えば、英語では *university*）の教育機関によって授与される。近代の日本では、「大学」を *universitas* に該当する概念とし、特に戦後の制度においては大学のみを学位の授与機関としてきた。しかし、高等教育段階の多様な学習機会の発展に対応するため、平成3（1991）年7月に、新たに学位授与権をもつ機関として学位授与機構が設立された。この機構は、平成12（2000）年4月の制度改正によって、大学評価・学位授与機構に改組されたが、その認定する「省庁大 学校」の諸課程の修了者や、短期大学等の卒業後に大学の科目等履修生として学んだり、短期大学、高等専門学校の認定専攻科で学んだ者に対して、審査の上で学位を授与している。

世界的にみると、学位を授与する *universitas* に該当しない名称の教育機関は、例えばアメリカでは著名な大学の1つである *Massachusetts Institute of Technology*（MIT）が *university* の名称を持たないように、めずらしいことではない。また、直接には教育機能を持たない機関が、課程の認定や審査を通じて学位を授与する例も少なからず存在し、学位授与機構の創設時には、この種の大規模機関としてイギリスに学位授与評議会（CNA）が存在した。また、ここに紹介するアイルランド共和国の国立学位評議会（NCEA）もその1例であり、その組織や機能は、日本の「学位授与機構」と類似点が多く、注目に値するものである。

本稿では、アイルランドの学位制度におけるこの機関の位置と、資格及び学位の授与状況について、解説する。

1 アイルランドの高等教育と学位授与権

アイルランド共和国（The Republic of Ireland）の教育制度について、同国の教育科学省は、「アイルランドの教育システムは国と私的機関が提供しているが、実質的には国の資金で賄われ、国によって統制されている。初等及び中等（第2段階）教育は概ね無償であり、第3段階教育には大幅な給付が行われている。教育に関する全般的な責任官庁教育科学省である。」と述べ、高等教育制度について以下のように説明している。（DES 1999）

伝統的に、アイルランドの第3段階教育は「大学（*university*）セクター」と「技術セクター」と「教育カレッジ」から構成されており、国によって資金供給されるとともに、自律的自治を行っている。資金供給と監督は高等教育機構（HEA, Higher Education Authority）を通じて行われ

* 大学評価・学位授与機構 評価研究部 教授

ている。大学セクター及び技術セクターの収入の90%は国庫からのものであるとされる。(HEA 2000) 加えて、近年、独立の私的カレッジが増加し、主として専門職資格の授与するビジネス関連の機関であるが、その多くがNCEAの認定を受けたり、大学や専門職団体と連携して高等(第3段階)レベルの資格や学位の教育を提供している。

高等教育の学生数は、1965年には18,500人であったが、現在では100,000人を超えている。その結果、若者の半数近くが第3段階に進学し、その内の約半数が学位レベルの課程に在籍している。

大学はダブリン校、コーク校、ガルウェ校、メイヌース校の4校より構成されるアイルランド国立大学(National University of Ireland)、ダブリン大学(トリニティ・カレッジ)、リメリック大学、ダブリン・シティ大学の4大学であり、3年又は4年制の学士課程を持つとともに、修士、博士レベルの学位を授与している。また、ダブリン技術インスティテュート(DIT, The Dublin Institute of Technology)は6つのカレッジより構成され、合計2万2千人の学生を要するアイルランド最大の高等教育機関であり、NCEAの認定や大学との連携で学位を出すほか、独自の学位授与権を持っている。アイルランドの中等教育の教員養成は、大学において行われる。初等教育の教員については、種々の教育カレッジがあり、3年あるいは4年の課程の修了者に教育学士(Bachelor of Education)等の学位を自ら、あるいは大学との連携によって授与している。

さらに、アイルランドでは、教育機能は持たない学位授与機関として国立教育資格評議会(NCEA, National Council for Educational Awards)が存在する。

高等教育段階の学位等の資格は歴史的には複雑な様相を呈してきたが、高等教育機構の説明によれば現在は表1の様に整理されてきている。(HEA 2000)

表1 アイルランドの学位等の資格

	学位等の種類	日本語訳	概要
レベル1	Certificate	履修免状	・1年(フルタイム)の特定科目の基礎課程
	National Certificate/ DIT Certificate	国家履修免状/ DIT履修免状	・国家履修免状はNCEA、DIT履修免状はDITによって、2年のフルタイム課程修了に授与
	Diploma	得業免状	・NCEAが授与する国家得業免状/得業免状は、①国家履修免状後1年の学習、又は②3年課程で授与。同等の期間のパートタイム学習も可 ・学部段階の得業免状は、大学又はDITでの2又は3年課程でも授与
レベル2	Bachelor Degree (Primary Degree)	学士学位 (基本学位)	・一般に、3年又は4年のフルタイム課程、又は同等の期間のパートタイム学習修了に授与 ・年限は、分野によって、例えば学芸学士では3年又は4年だが、医師、歯科医師の学士学位は6年と異なる ・通常、プロジェクト又は実務経験が学位の要件の一部
レベル3	Graduate/ Higher Diploma	大学院/ 高等得業免状	・一般に、大学院での1年(時に2年)の課程、又は同等の期間のパートタイム学習修了に授与 ・一般に研究論文が求められる
	Master Degree	修士学位	・修士学位は授業の履修と試験、研究、又はその両者の組合せによって授与 ・通常の間は、学士学位取得後1年から3年

レベル 3	Doctorate Degree	博士学位	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般に、入学に学士（上級）学位の取得が求められる ・ 博士学位はアイルランドで授与される最も高位の学問的な資格 ・ アイルランドの高等教育機関には、形式化された教育課程は存在しない ・ 学術博士（PhD）、文学博士（D.Litt.）、科学博士（D.Sc.）などは、一般的に研究のみで授与され、修士学位取得後1年又は2年で修了

出典：HEA *Higher Education System* (<http://www.hes.ie/system, 2000/07/05>)

注：NCEAは国立学位評議会、DITはダブリン技術インスティテュート

2 NCEAの授与学位と認定機関

国立学位評議会（NCEA）は1972年に法律に基づきが設置され、その認定する機関の課程の修了者に対して学位等の資格を授与している。NCEAの授与する学位等の資格は表1のレベル1の履修免状からレベル3の博士学位まで、すべてのレベルにわたっている。

2000年1月発行の『認定課程一覧』によると、その認定する課程はビジネス、人文、工学及び技術、科学及びコンピュータに渡り800課程以上（NCEA 2000, p.1）存在し、そうした課程をもつ高等教育機関は、41機関、44キャンパスにのぼる。（NCEA 2000, pp.18-19）

表2は、それらの機関の一覧であるが、「技術インスティテュート」が13機関、16キャンパス、「国立機関」が6機関、「他のカレッジ及び機関」が22機関となっている。

表2 アイルランドの国立学位評議会（NCEA）の認定機関

技術インスティテュート (Institutes of Technology)
Athlone Institute of Technology
Institute of Technology, Blanchardstown
Institute of Technology, Carlow
Cork Institute of Technology
Crawford College of Art & Design
Cork School of Music
Dundalk Institute of Technology
Dún Laoghaire Institute of Art, Design and Technology
Galway-Mayo Institute of Technology
Castlebar Campus
Letterkenny Institute of Technology
Limerick Institute of Technology
Institute of Technology, Sligo
Institute of Technology, Tallaght
Institute of Technology, Tralee
国立機関 (National Institutions)
Gárda Síochána College
Institute of Public Administration
Irish Management Institute
Military College
National College of Art and Design
National College of Ireland
他のカレッジ及び機関 (Other Colleges and Institutions)
Abbey School of Theatre
All Hallows College
Burren College of Art
Dublin Business School
Griffith College.
Holy Cross College

Holy Ghost College
HSI College
LSB College
Mid West Business Institute
Milltown Institute of Theology & Philosophy
Portobello College
St. John's College
St. Michael's House, Open Training College
St. Nicholas Montessori College
St. Patrick's College, Carlow
St. Patrick's College, Thurles
St. Peter's College, Wexford.
Skerry's Business College
Shannon College of Hotel Management
The American College, Dublin
Tipperary Rural and Business Development Institute

出典：NCEA, *Directory of Approved Courses in Higher Education 2000*, pp.18-19.

この様に、独自の資格や学位の授与件を持つダブリン技術インスティテュート以外の技術インスティテュートと、軍カレッジを含む、国立の諸機関がその認定機関となっている。この仕組みは、日本の「学位授与機構」が防衛大学校を含む、いわゆる省庁大学校の諸課程を認定していることと酷似しているといえる。また、「他のカレッジ及び機関」に分類される認定機関には、宗教系の機関が含まれる他、すでに指摘した、ビジネス系の私立機関が目立つ存在となっている。

表3-1及び表3-2は、NCEAによる資格及び学位の授与状況を、それぞれレベル別と分野別で示したものである。

表3-1によると、NCEAが授与した学位の総数は1999年までで17万1685件である。毎年の授与数は、各年のデータがわかる1984年の4536件以来、1989年に若干の落ち込みはあった以外は、一貫して増加しており、1999年には1万7060件と、1984年時点の3.8倍になっている。

授与学位等の中で、総数でみて一番多いのが2年課程である国家履修免状の8万683件で、2年又は3年課程の国家得業免状の5万6642件がそれに次いでいる。基本学位（学士学位）は2万4346件で、3番目に多い授与資格となっている。

基本学位より低いレベルの資格と基本学位以上の資格を比べると、前者が14万3471件で、全体の83.6%を占めるのに対して、後者は2万8214件で、全体の16.4%であり、授与資格の重点は短期の資格付与にあるように見える。しかし、学士学位以上の割合が、15年前の1984年の17%から、1999年の25.3%に増えている。また学士学位の国家履修免状に対する値が、この間に0.29から0.58に上昇している。さらには、修士学位は、1984年の10件から、1999年には228件にまで拡大している。また、学士より低いレベルの資格の中でも、1984年には国家履修学位の0.46倍でしかなかった国家得業免状が、1999年には0.93倍と、ほぼ同数になるなど、高いレベルの資格授与数の拡大が顕著である。

表3-2で分野別に授与資格の傾向をみると、累計ではビジネスが6万3021件でトップであり、以下、工学／技術の4万8222件、科学／コンピュータの3万5323件、人文学の2万5118件の順になっている。ただし、1984年の時点では、工学／技術が1571件でトップであり、2位がビジネスの1350件、科学／コンピュータと人文学がそれぞれ812件、803件で同数だったのに対して、1999年時点ではビジネスが7408件で全体の43.4%を占めており、この分野が特に拡大したことが知れる。

表3-1-1 アイルランド国立学位評議会 (NCEA) の学位等資格の授与数の推移 (レベル別)

	1972-1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	累計
NCEA 基礎履修免状																	80	80
1年履修免状	2265	311	323	324	411	430	224	119	147	150	189	78	68	65	96	157	206	5563
国家履修免状	12785	2366	2364	2491	2683	2920	3372	3658	4235	4473	4851	5219	5339	5552	5830	6108	6437	80683
上級履修免状								23	41	59	55	76	59	54	61	51	24	503
国家得業免状	5555	1090	1211	1354	1482	1635	1686	2265	2593	3130	3593	3823	4621	5412	5732	5471	5989	56642
基本学位	1531	688	874	1081	1222	1314	508	594	576	737	991	1243	1578	2077	2459	3140	3733	24346
大学院得業免状	265	48	64	55	71	44	72	77	98	76	120	130	142	176	190	250	300	2178
修士学位	5	10	4	49	57	75	5	9	13	19	25	81	55	73	69	158	228	935
学術博士 (Ph.D)			2	3	8	2		1			1	3	1	4	7	11	7	50
NCEA 得業免状 (芸術・デザイン教員)			19	19	41	41	31	30	48	54	50	53	56	56	54	60	56	668
NCEA 得業免状 (継続教育)		23	2		12													37
合 計	22407	4536	4863	5376	5987	6461	5898	6776	7751	8698	9875	10706	11919	13469	14498	15406	17060	171685

出典：NCEA National Council for Educational Awards 2000.

表3-2-2 アイルランド国立学位評議会 (NCEA) の学位等資格の授与数の推移 (分野別)

	1972-1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	累計
ビジネス研究	5730	1350	1306	1595	1748	1884	1901	2361	2820	3272	3842	4289	4725	5499	6380	6911	7408	63021
人文学	3197	803	980	1021	1243	1024	591	864	951	996	1067	1215	1736	1816	2097	2391	3126	25118
工学/技術	9266	1571	1604	1729	1753	2001	1907	2058	2359	2714	2890	2894	2969	3058	2969	3171	3309	48222
科学/コンピュータ	4214	812	973	1031	1243	1552	1499	1493	1621	1716	2076	2308	2487	3096	3052	2933	3217	35323
合 計	22407	4536	4863	5376	5987	6461	5898	6776	7751	8698	9875	10706	11917	13469	14498	15406	17060	171685

出典：NCEA National Council for Educational Awards 2000.

おわりに

国立学位評議会（NCEA）は昨年の法改正（Qualifications (Education and Training) Act, 1999）で生まれた教育訓練資格に関する新制度のもとで、職業資格評議会などの職業資格授与機関と合併し、2000年中に高等教育訓練資格評議会（Higher Education and Training Awards Council）に生まれ変わろうとしているが、学位授与に関する制度の骨格は維持されることとなっており（NCEA 1999, p.1）、今後の展開が注目される場所である。

以上、本稿では、この機関のアイルランドの高等教育制度上の位置付けと学位の授与状況について紹介してきた。しかし、この機関に対しては、その組織形態、認定機関に導入を図っている単位制度（NCEA 1989）や授業科目ごとの履修認定制度など、研究すべき課題が多く存在している。他日を期したい。

<参考文献>

- DES (Department of Education and Science) 1999, *Third Level Education in Ireland*. (<http://www.irigov.ie/educ>, 1999/12/26)
- Higher Education Authority (HEA) 2000, *Higher Education Systems*. (<http://www.hes.ie/system>, 2000/07/05)
- NCEA (National Council for Educational Awards) 1989, *Accumulation of Credits and Certification of Subjects*.
- NCEA(National Council for Educational Awards) 1999, *Faisneis: NCEA News Letter*. Vol.12 No.2.
- NCEA (National Council for Educational Awards) 2000a, *Directory of Approved Courses in Higher Education*.
- NCEA (National Council for Educational Awards) 2000b, *National Council for Educational Awards 2000*.

[ABSTRACT]

The Works of The National Council for Educational Awards (NCEA) and
Academic Qualification Systems in Ireland

Akira Tachi *

This article takes a general view of academic qualification systems in the Republic of Ireland and describes the works of the National Council for Educational Awards there.

The institutions that are tilted as a “university” generally confer academic qualifications, especially academic degrees. But some institutions, which are not named as a “university”, also award the same qualifications. *Daigaku-Hyoka Gakui-Juyo Kiko*, the National Institution for Academic Degrees, is the case in Japan.

In Ireland, the National University of Ireland is the validating body for the academic qualifications of its four constituent universities. The University of Dublin, University of Limerick and Dublin City University confer their own degrees. But the Dublin Institute of Technology makes its own awards. Then the National Council for Educational Awards (NCEA) is the statutory national validating body for the majority of courses offered in the institutes of technologies and the national colleges. It also validates a wide number of courses offered in other third-level colleges which operate under the aegis of the local VECs and some courses in private third-level colleges.

The NCEA was established in 1972 and have conferred over 170,000 awards by 1999. The awards range from Foundation Certificates through to Diplomas and Degrees, including PhD. Awards are made in the fields of business studies, humanities, engineering and technology, science and computing disciplines.

Every year new courses are approved by NCEA and there are over eight hundred approved courses in 2000. The designated institutions, which have approved courses, are over forty. The numbers of qualifications awarded by NCEA has increased from about 4,500 in 1984 to about 17,000 in 1999.

* Professor, Faculty of University Evaluation and Research, National Institution for Academic Degrees